

# 小須戸公民館報

町館 信日  
戸常 15日  
須公 田月  
小中 成毎  
発行 昭62  
印刷 昭62

## “小須戸の子は今……”

小須戸小学校長 高橋 昇

- 1 明るくて元気がよい。
- 2 無邪気で人なつっこい。
- 3 落着き不足で、早合点・思いつきの言動をとる。
- 4 おしゃべり。
- 5 わがまま。

「小須戸の子は……」と言われてサツと思いつくのがこんなことでしょうか。何だか自分の性格を書いているような錯覚に陥っていますが……。あなたご自身の場合はいかがでしょうか。

しかし、よく考えてみると、前述の型の子というのは、小須戸だけのものではありません。隣の新津の子、白根の子だつて同傾向なのです。各学校要覧を見てみると、もっと大げさに言うと、近頃の日本全国どこの子でもこんな子が多いということなぞでしよう。

一つには、科学・情報の進歩によって、世の中全体、変動の

激しい時代になったことが挙げられると思えます。子供も敏感に即応態勢をとっているのです。

映像文化が好例です。画像はサツサツと変わります。見る人はそれに素早く反応しなければ「わかった」ことにはなりません。過去の経験・学習の少ない子供の場合は尚更です。

ここからは必然的に、すばしこさ、変り身の早さが育つてし

よう。

第二の理由は、勿論、豊かさの時代を挙げなければなりません。物があふれ余り、お金のさへ出せば何でも買おうと出て来るのです。昔は、親は、子供がどんなに泣きわめいても、買ってやれない物は断固ダメと押し通しました。今の子は、殆んど貧乏を知りません。親も、「子供の為なら」には弱くなつています。

ここからは、こらえる、節約する、大事に使う、ということ

がおろそかになります。

第三の理由は、一瞬一瞬を笑つて過そうと娯楽に熱中する時代になっているということです。クイズ番組、お笑いショーの洪水の中に、あははと笑いこけているのが家族の団欒となつています。子供は夢中になって見ています。明るく、ジョークの言う子が増えるのは当然でしょう。

さて、方向を換えて前述の五つを眺めて見ます。

1 番の「明るくて元気がよい」ということは、当然のことながら長所です。しかし、このことから、どんなことが連想されるでしょうか。3番と4番の性格が思い浮びませんか。もっと深く考えてみると、1・2・3・4・5は、みんな一連の型に包含できる性格だということがわかってきます。

そのうち、1と2は長所として見たもの、3・4・5は短所と見たものです。ところが、こ

れらは、お互いが裏表になつて



いるわけですね。例えば、「早合点、思いつきの言動をとる」という短所は、「頭の回転がよくて、その場に素早く即応していく」という長所でもあるということですね。

わたし共は、他人の短所はよく見えます（特に、子供を見る先生の姿勢）。「他人の長所だけを交際しなさい」とは、誰もが知っていることですが、至らない凡人の悲しさ、他人の欠点だけが目について仕様がな

わたし共は、他人のアラを見ることは致し方ないと思えます。問題はその次の対処の仕方です。その人の短所の裏返し、長所は何だろうかと考え、その長所を認めてやることだと提案したいのです。

そうすると、人を見る目が、うんと広く深くなります。そして、知らず知らずの間に、相手の人格を尊重出来るようになり

小須戸の子供の一般的性格から、つい、商売つ氣を出して辯じてしまいました。小須戸は、10分も車を走らせれば、

ぼくは、一年生から今まで剣道を習っています。今年で六年目です。寒げいこは、一年に一番寒い時期にやります。たまたま寒くて行きたくない時もあり



寒げいこ 小須戸小学校 六年 武田 峰 和

### 寒稽古終わる

柔剣道振興会

小須戸町柔剣道振興会恒例の寒稽古が今年も二月二日から十日間行われ、剣道は中学校体育館、柔道は柔剣道場で、小中学生を中心に全体で二百名の多数が参加し盛大に行われました。

### ぼくにとつての

寒げいこ 小須戸小学校 六年 武田 峰 和

ぼくは、一年生から今まで剣道を習っています。今年で六年目です。寒げいこは、一年に一番寒い時期にやります。たまたま寒くて行きたくない時もあり

ですが、十日間休まず通い一つでもいい技を学びたいです。そして、寒げいこで学んだ技を、試合に生かすためにも負けない

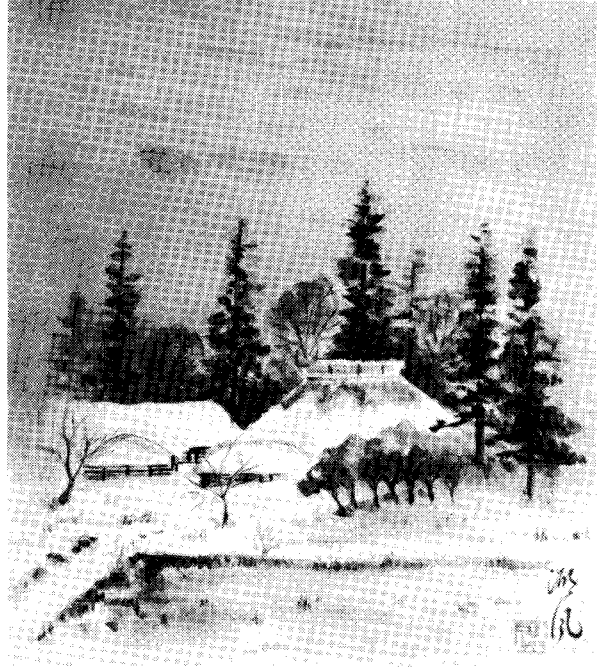
強い剣士をめざしています。四月から、ぼくも中学生なので、中学へ行っても剣道を続けたいと思っています。

| 部門 | 小学生 | 中学生 | 高校・一般 |
|----|-----|-----|-------|
| 柔道 | 1名  | 8名  | 0名    |
| 剣道 | 74名 | 17名 | 16名   |

### 暖房機器の火災に注意

消防署

昨年末頃、火鉢型石油コンロあるいは風呂釜の空だきなどによる火災が各地で続発し、新聞紙上などで報道されました。今現在でも、各ご家庭においては暖房機器を長時間にわたり使用するシーズンでもあり、今後もそれによる火災が予想されます。そこで、各ご家庭の皆様は暖房機器の使用法の誤りや調整不備などに十分気をつけ、火災の防止にご協力ください。



水墨画クラブ「残雪」 渡辺 信子

## 分館だより

○分館総会（講演会及び運営審議会開催）  
日時 三月八日（日）午後一時三十分より  
会場 横川浜集落開発センター  
内容 ①明るい町づくり講演会 ②運営審議会―事業及び決算報告・役員改選・その他  
○婦人学級二月の学習閉級式  
日時 二月二十五日（水）午後七時三十分より  
会場 横川浜集落開発センター  
内容 改正年金のお話―質問事項をご用意ください。  
講師 役場 高野清丸主事  
○水田老人クラブ「健康教室」

日時 二月二十四日（火）午後一時三十分より  
会場 水田集落センター  
内容 役場上田保健婦によるお話し・食生活改善推進委員の協力による「料理の試食」・その他  
○矢代田分館 婦人部の集り  
日時 二月二十一日（土）午後七時より  
会場 矢代田小学校  
内容 婦人学級の設立について  
○新保分館 リズム体操で運動不足解消  
去る一月二十五日（日）、新



保地域研修センターにおいて、分館婦人部主催のリズム体操講習会が行われました。（写真）

# 62年度講座教室

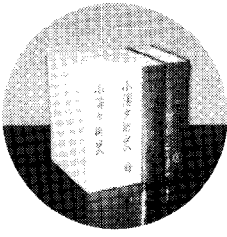
## 新規生徒募集

〔新たに小須戸町史を読む会・初心者俳句教室開催〕

中央公民館では、新年度の講座・教室として新たに小須戸町史を読む会、初心者俳句教室を開催いたします。次に示します具体的な計画により生徒を募集いたしますので、ご希望の方はお申し込みください。尚、好評により古典講座・川柳教室も新年度開設いたします。興味のある方はお申し込みください。

### 「小須戸町史」を読む会

須戸 十一月水害と治水 十二月天ヶ沢石油と交通の発達 一月産業と経済の発達 二月寺院と神社・閉講式  
講師 新津南高校教諭 木村 宗文先生 外  
受講料 無料(その他経費実費)  
募集人員 三十名から四十名  
※小須戸町史をテキストとして使います。無い方は中央公民館へおたずねください。



郷土小須戸町の歴史・昭和五十八年発行の「小須戸町史」を使って学習いたします。ぜひこの機会に興味のある方はお申し込みください。

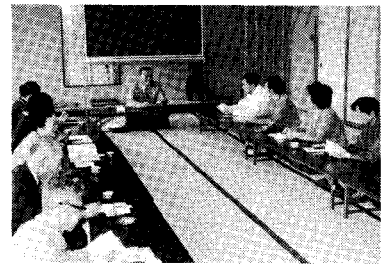
### 初心者俳句教室

俳句を初めて習いたい方におすめいたします。基本的な俳句作りについて特に初心者の方に向けて教室を開設いたします。今すぐ電話で中央公民館へお申し込みください。

### 川柳教室

日常生活にユーモアをとり入れてみませんか。川柳の作り方をわかりやすく教えます。

### 古典講座



古典文学の講座です。新規生徒を募集いたします。

日時 四月より毎月第一・第三水曜日午前十時より十二時  
期間 四月より一年間  
会場 中央公民館  
参加費 一、〇〇〇円 その他テキスト代は実費となります。  
募集人員 数名  
講師 椿 克己先生  
主催 中央公民館

### ヨガ愛好会

ヨガを習って、美容と健康に挑戦してみませんか。若者向けのヨガもありません。

日時 毎月第二・第四火曜日午後七時三十分より九時三十分  
会場 中央公民館  
会費 月額五〇〇円  
講師 新潟国際ヨガ研究同好会 主任指導教官 無礙若海先生

### 老連生花クラブ

生け花を通じて、心の輪を町じゅうに広げましょう。お気軽においでください。

日時 毎月第二・第四水曜日午後一時から三時まで  
会場 中央公民館  
材料費 花の代金として一回あたり約七〇〇円

### 小須戸分館書道教室

書道の基礎的な技法をこの教室では教えます。習いたい方はお気軽においでください。

日時 毎月第一・第三金曜日午後七時三十分より九時三十分  
会場 中央公民館二階会議室  
会費 月額一、〇〇〇円  
講師 坂井 清風先生

### 手をつなぐ親の会

賛助会員募集  
手をつなぐ親の会では、次に

### 新会員募集

くる会会長 古橋 エツ子  
※参加申し込みは三月十日(火)までに中央公民館へどうぞ。  
主催 中央公民館

### 催しものご案内



### レク・ダンス講習会

今年度の第二回レク・ダンス講習会を開催いたします。興味

申し込み 二月二十日までに中央公民館又は教育委員会へ  
主催 教育委員会  
電話番号 中央公民館38-2234  
教育委員会38-3111 内線57

の方向おいでください。  
期日 二月二十二日(日)  
三月一日(日)  
時間 午後七時より九時まで  
会場 中央公民館三階ホール  
対象 一般男女・初心者及び指導者の方もどうぞ  
服装 軽運動のできる服装で  
講師 亀田町公民館主事 渡辺 誠一殿

第四回 婦人研修会開催  
第四回を数えます婦人研修会では、婦人問題を題材にした講演会を計画いたしました。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時 三月十六日(月)午後七時より九時まで  
会場 中央公民館三階ホール  
参加者 婦人団体・婦人グループ  
内容 「地域は・家族は・私は」  
講師 新潟に婦人センターをつ

テレビで おなじみ  
河内さくらの料理教室  
河内さくら先生の料理教室を次により開催します。どなたでもお気軽においでください。  
日時 三月六日(金)午前十時  
会場 中央公民館二階調理室

定期映画会のご案内  
今月も楽しい映画会に、親子そろっておいでください。  
日時 二月二十五日(水)午後七時三十分より九時まで  
会場 天ヶ沢公会堂  
内容 「乳製品を食べよう」

役場よりのお知らせ  
栄養改善推進委員会による栄養改善料理講習会を次により開催いたします。お気軽においでください。  
日時 二月二十六日(木)午前十時より  
会場 天ヶ沢公会堂  
内容 「乳製品を食べよう」

申し込み・問い合わせ  
以上の中央公民館講座・教室及び各クラブの新会員募集等については申し込み、お問い合わせは電話で(三八二二三三番)三月二十五日(水)午後五時までにお願いいたします。

より賛助会員を募集いたします。目的 心身障害児を暖かく見守り、一般社会より障害児に対する理解を深めよう活動の会の活動内容 会報発行(月一回)講演会 レクリエーション 外  
会費 月額一、〇〇〇円  
以上の内容に賛同される方はぜひ会員にお申し込みください。

詩吟クラブ  
腹の底から声を出すことは、健康増進になります。詩吟を通じて仲間の輪を広げましょう。  
日時 毎週土曜日午後七時より  
会場 中央公民館  
会費 月額一、五〇〇円

短歌  
初雅煮夫婦茶碗の新らしくはららごの紅きが嬉し雑煮餅寄鍋に顔火照らせて上衣脱ぐ至福のごと冬陽のてらす作業場賀状書く雪なきことも祈りつつ釘箱の錆けぶらせて雪囲い正座して夫婦二人の雑煮かな神楽へ雪のしじまの釘隠しささやかな春に柚子湯をあふれさせ行く年や金の割けたる古仏像一群の雀納めし冬木かな通院に近道を知る石路の花古新聞母が束ねて年用意ひと言で用たる妻と十二月つがなく主婦の座に居る雑煮餅人混みは女がつくる年の市

中学生文芸  
朝方は唐草模様窓ガラス手袋にだんだんしみる雪合戦塩をぶつ切る父の姿見る雲降る空を見上げて登校す風邪ひいて大きなマスク顔見え透かし戸に留まる粉雪青白く受験生炬燵の中でうとうとと年寄りのゆっくり吊す干し大根おめでとう最初は誰と交すかなウインドウに並ぶセーター商店街冬の月見上げる襟をくつと締め新年を迎えてみんなの顔合わせ年の暮れスパー巡り友にけり軒先の寒さのもしし氷柱かな元日にポストの前の賀状待つ

川柳教室作品  
題「望み」  
やりくりを知らず志望校上をとり出来ぬ運それもつなく宝くじ今日もまた明日と今日に希望懸け年毎に己が希望も子に託し占いのブームにのつてのぞみかけ親の夢背負って跳んでるランドセルどの子でも良いが店継ぐ望みかけ義理チョコももらえず望み薄年賀くじ免れ飛び合望みなし狭き門二浪てくぐる希望校ご希望に添えずと厚い親展書円高で今年も景気のぞみ薄デザインに惚れて鏡に望み消え希望校少し無理だとコンピュータモンカシテの期待を違えてジャンボ籤予備校が三年続く高望み

短歌  
卓上の冬製の光洗みゆきパレットに絵具合せ難く竹つむらさものは春を想いつもまた涙え返る夕を降りぬ今朝降りし雪に日の照り常に見る真近き山は眼にあたらしき

一月例会作品  
小須戸町俳句同好会  
初雅煮夫婦茶碗の新らしくはららごの紅きが嬉し雑煮餅寄鍋に顔火照らせて上衣脱ぐ至福のごと冬陽のてらす作業場賀状書く雪なきことも祈りつつ釘箱の錆けぶらせて雪囲い正座して夫婦二人の雑煮かな神楽へ雪のしじまの釘隠しささやかな春に柚子湯をあふれさせ行く年や金の割けたる古仏像一群の雀納めし冬木かな通院に近道を知る石路の花古新聞母が束ねて年用意ひと言で用たる妻と十二月つがなく主婦の座に居る雑煮餅人混みは女がつくる年の市

中学生文芸  
朝方は唐草模様窓ガラス手袋にだんだんしみる雪合戦塩をぶつ切る父の姿見る雲降る空を見上げて登校す風邪ひいて大きなマスク顔見え透かし戸に留まる粉雪青白く受験生炬燵の中でうとうとと年寄りのゆっくり吊す干し大根おめでとう最初は誰と交すかなウインドウに並ぶセーター商店街冬の月見上げる襟をくつと締め新年を迎えてみんなの顔合わせ年の暮れスパー巡り友にけり軒先の寒さのもしし氷柱かな元日にポストの前の賀状待つ

川柳教室作品  
題「望み」  
やりくりを知らず志望校上をとり出来ぬ運それもつなく宝くじ今日もまた明日と今日に希望懸け年毎に己が希望も子に託し占いのブームにのつてのぞみかけ親の夢背負って跳んでるランドセルどの子でも良いが店継ぐ望みかけ義理チョコももらえず望み薄年賀くじ免れ飛び合望みなし狭き門二浪てくぐる希望校ご希望に添えずと厚い親展書円高で今年も景気のぞみ薄デザインに惚れて鏡に望み消え希望校少し無理だとコンピュータモンカシテの期待を違えてジャンボ籤予備校が三年続く高望み

短歌  
卓上の冬製の光洗みゆきパレットに絵具合せ難く竹つむらさものは春を想いつもまた涙え返る夕を降りぬ今朝降りし雪に日の照り常に見る真近き山は眼にあたらしき